

授業科目名： 生徒指導論（初等）	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名：鳥海重治 担当形態：単独
科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>到達目標：学習を通して、生徒指導の視点をもって日々の教育活動を進め、学校としての組織的・体系的な生徒指導を推進する資質能力を養うことを目標とする。</p> <p>テーマ：教員として身につけておくべき生徒指導についての考え方を確立し、学校現場において求められる指導の実際について理解する。また、生徒指導と密接に関係する進路指導やキャリア教育の推進のあり方を理解する。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>生徒指導上の課題が多様化、深刻化しており、教員には、日々の教育活動全体を通して生徒指導に取り組む実践力が求められている。本科目においては、「生徒指導」についての考え方を見つめなおしながら、学校における組織的・体系的な生徒指導のあり方について、理論と実際の両面から理解を深める。また、学生各自の経験や成長、将来展望を重ね合わせ、進路指導、キャリア教育のあり方や指導の重点についても考える。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：児童生徒の人格のよりよい発達を促し、学校生活全体を有意義なものにする上での、生徒指導の意義と原理を理解する</p> <p>第2回：日々の教科授業など教育活動全体を通じた生徒指導のあり方を理解する</p> <p>第3回：児童生徒を発達の側面からとらえ、それぞれの段階での生徒指導のあり方を考える</p> <p>第4回：一人一人の児童生徒理解の深め方及び発達障害の理解と支援について考える</p> <p>第5回：学校において組織的・体系的な生徒指導を行うための体制づくり及び関係機関との連携について理解する</p> <p>第6回：学校で行う生徒指導としての教育相談の意義、進め方、体制づくりについて理解する</p> <p>第7回：生徒指導の進め方（1）学校全体ですべての児童生徒を対象に行う指導内容について理解する</p> <p>第8回：生徒指導の進め方（2）個別の課題を抱える児童生徒への指導のあり方を考え、生徒指導上の事象別に課題と指導のポイントを理解する…喫煙・飲酒・薬物乱用、暴力行為などについて考える</p> <p>第9回：生徒指導の進め方（3）事象別に課題と指導のポイントを理解する…いじめ、インターネット・携帯電話、性に関する問題、命の教育と自殺の防止などについて考える</p> <p>第10回：生徒指導の進め方（4）事象別に課題と指導のポイントを理解する…児童虐待への対応、家出、不登校などについて考える</p> <p>第11回：校則や懲戒と体罰、出席停止、非行に対する処遇など、生徒指導に関する法制度等を理解する</p> <p>第12回：生徒指導との関連を踏まえ、進路指導の理念と意義を考える</p> <p>第13回：キャリア教育の理念と意義を理解し、キャリア教育の一環としての進路指導のあり方を考える</p> <p>第14回：小学校における進路指導の実際と改善方向について理解する</p> <p>第15回：一人一人が活躍できる学校づくりについて、授業のまとめ</p>			
テキスト：「よくわかる生徒指導・キャリア教育」 小泉令三編著（ミネルヴァ書房）			
参考書・参考資料等：生徒指導提要（文部科学省）			
学生に対する評価：レポート課題提出（2課題）及び最終課題（小論文2課題）			